

学会会員名簿のデータベース化について

現在、日本マス・コミュニケーション学会会員の個人情報には国際文献社の「マイページ」と呼ばれるシステムによって管理されています。この「マイページ」のシステムには会員検索機能が備わっていますが、現状では学会事務局だけが使用できるように設定されています。

第35期理事会では、この「マイページ」の会員検索機能を学会会員すべてに開放し、各会員が「公開可」とした情報に限って会員が相互に会員情報を検索できる仕組みに移行すること、またこれに伴い数年に一度の頻度で発行してきた冊子型の名簿を廃止することを検討しました。すでに会員のみなさまには、『会報285号（2016年4月26日発行）』で、この件に関する意見募集をいたしました。会員からの反対意見はありませんでした。そこで理事会では、2017年6月1日より会員名簿を「マイページ」システムに完全移行し、冊子名簿を廃止することを決定しました。

学会会員名簿の「マイページ」システムへの移行には、会員の個人情報の修正が直ちに反映されること、ワークショップや研究会の企画にあたって関心ある研究領域ごとに会員を検索できるようになるなど利便性が増すこと、また冊子名簿の作成配布に要していた予算（2015年度：140万円）を削減し他の事業に割り当てることができるということ、そして今回「マイページ」の検索機能を会員すべてに開放する手続きに一切費用がかからないなど多くのメリットがあります。

ただし、冊子名簿の廃止については一気に進めず、当面は希望者に限定して簡易版の紙名簿を配布するように対応いたします。また「マイページ」システムに完全移行するにあたっては、個人情報の管理、取り扱いに関する詳細なルールを作成し、「マイページ」システムを管理している国際文献社と改めて契約を交わすと同時に、学会内部における「マイページ」運用の内規を作成します。学会会員名簿のデータベース化と冊子名簿の廃止について、会員のみなさまにご理解いただければ幸いです。

「マイページ」システムでの会員情報の確認・更新と関心分野の設定をお願いします

上記の学会会員名簿のデータベース化にともない、各会員が「公開可」とした情報に限って会員が相互に会員情報を検索できるようになります。会員のみなさまにおかれましては、一度「マイページ」システムでの会員情報の確認と更新をお願いいたします（ただし「会員名」と下記の「関心分野」については、会員の設定にかかわらず、すべて公開となっています）。

また、これまで「マイページ」システムでは、会員の関心分野を自由記入していただきましたが、検索の利便性を増すために、各会員の「主な関心分野」を3つ以内で選択できるようにボタンを設定いたしました。この設定によって、ワークショップ、研究会、学会誌の企画にあたって関心ある研究領域ごとに会員を検索し参加者・執筆者を募るなど、学会活動の活性化を図ることができます。「マイページ」システムの更新ボタンを押し、関心分野の選択にぜひご協力いただければ幸いです。なお、選択できる「主な関心分野」は下記となります。

1. コミュニケーション
2. マス・コミュニケーション
3. 国際コミュニケーション
4. ジャーナリズム
5. ニュース
6. 新聞
7. 放送
8. 出版
9. 映画
10. メディア史
11. メディア文化
12. 地域メディア
13. メディア産業
14. オーディエンス
15. 批判的コミュニケーション論
16. ソーシャル・メディア
17. ネットワーク社会
18. 広告・PR
19. メディア効果
20. 内容分析
21. 社会調査
22. 政治コミュニケーション

